

児童手当現況届の提出を忘れずに

INFO

子育て世代包括支援センター ☎52-2169

◆児童手当の概要◆

中学校卒業まで（15歳に達した年度末まで）の児童を養育している人に支給されます。

▶支給額(月額)...

- ① 3歳未満...一律15,000円
- ② 3歳～小学校修了前
第1子・第2子...10,000円
第3子以降...15,000円
- ③ 中学生...一律10,000円

▶支給時期...毎年6月、10月、2月

▶所得の基準...

- ① 受給者の所得が所得制限限度額以上の場合、特例給付として月額5,000円(一律)を支給します
- ② 受給者の所得が所得上限限度額以上の場合、児童手当は支給されません

- ① 配偶者からの暴力などにより、住民票の住所地が久慈市と異なる人
- ② 支給要件児童の戸籍や住民票がない人
- ③ 離婚協議中で配偶者と別居している人
- ④ 里親の人
- ⑤ その他久慈市から提出の案内があった人

養育状況に変更があれば、手続きが必要な場合があります。詳しくはHPを確認ください。



児童手当の現況届は、引き続き手当を受給するための要件を満たしているか確認するものです。令和4年度から一部のを除き、現況届の提出が原則不要となりました。

▼受付場所・時間：①元気の泉内子育て世代包括支援センター：8時30分～17時15分
②山形総合支所1階山形福祉室：9時～16時

所得上限を下回ったなら改めて認定請求を

所得が所得上限限度額以上の場合、手当は支給されません。5月時点で支給対象外となっている人で、令和5年の所得が所得上限限度額を下回る場合、手当を受給するには認定請求の手続きが必要です。

養育状況が変わったら手続きを忘れずに

養育状況に変更があれば、手続きが必要な場合があります。詳しくはHPを確認ください。



個人住民税の定額減税を実施

INFO

個人住民税：税務課 ☎52-2114 / 所得税：久慈税務署 ☎53-4161

物価高に対応するための定額減税(所得税3万円・個人住民税1万円)を実施。市が実施する個人住民税の減税内容は次のとおりです。所得税の減税内容は、国税庁HPを確認ください。



- ▼個人住民税の減税対象者：1月1日時点で市内に住所があり、次の全てに該当
- ① 個人住民税の所得割の納税義務者
- ② 前年の合計所得金額が1805万円以下の人
- ▼個人住民税の減税額：本人1万円。扶養親族(配偶者含む)1人につき1万円
- ※扶養親族の判定は令和5年12月31日時点。国外居住者などは除く
- ▼個人住民税の減税方法：① 給与所得者(給与から天

引きになる人)：6月分は徴収せず、減税後の税額を7月と令和7年5月分までの11回分割で徴収

- ② 事業所得者など(口座引き落としや納付書で納付する人)：第1期分(6月分)から減税。減税しきれない場合は第2期分(8月分)以降で順次減税
- ③ 年金所得者(年金から天引きになる人)：10月分から減税。減税しきれない場合は12月分以降で順次減税
- ▼減税しきれないと見込まれる人への給付金：減税前の税額より減税額が多く、減税しきれないと見込まれる場合は、その差額を給付します。詳しくは広報くじ8月1日号に掲載予定です。

あっぱれ! 100歳

ご長寿おめでとうございます



藤原キサさん(天神堂) 毎日日記をつける

5月15日に100歳の誕生日を迎えた藤原キサさん。13日に市長が自宅を訪問し、お祝い状と祝い金を贈呈。家族と一緒に100歳の長寿を祝いました。キサさんは、結婚した頃から毎日日記をつけているそうで、デイサービスのゲームなどで1位をとったことを書いてくれた。長寿の秘訣を「決まった時間に食事をとり、規則正しく生活することです」と笑顔で教えてくれました。

ハル★トピックス

マチニワ大道芸 2024

プロのパフォーマーと大道芸サークルの大学生が、多種多様な芸で会場を盛り上げます。9日はバルーンアートやマジックなどが体験できる、大道芸体験ひろばも開催。詳しくはHPを確認ください。

- ▶日時...6月8日(土)18時～20時、6月9日(日)10時～16時40分
- ▶会場...八戸まちなか広場マチニワ(八戸市三日町21-1)
- ▶定員...大道芸体験ひろばのみ当日先着30人(9時45分から整理券を配布します)

☎0178-22-8228



久慈秋まつりの前夜祭は駅前開催

NEWS

久慈秋まつり実行委員会総会



あいさつをする山本会長

5月13日、久慈秋まつり実行委員会の総会が道の駅くじやませ土風館で開かれ、令和6年の久慈秋まつりは、9月19日から22日に開催されることが決まりました。前夜祭は、平成27年以来9年ぶりに久慈駅前で行うことと決定。老朽化が懸念される駅前ビルの安全対策を講じて、準備を進めることが話し合われました。

▼日時：9月21日(土)14時
久慈秋まつり実行委員会 ☎6619200

郷土芸能パレード 参加団体募集

中日に行う、地域の民謡や郷土芸能などのパレードへの参加団体を募集します。詳しくは問い合わせください。

▼日程：
9月19日(木)18時 前夜祭
9月20日(金)16時 お通り
9月21日(土)14時 中日
9月22日(日)14時 お還り

多様な生き方に触れる

NEWS

リレー講義「先輩に生き方を学ぶ」

三崎中学校がキャリア教育の一環として、社会で活躍している先輩から生き方を学ぶ、リレー講義を開催しました。3年生を対象に全8回を予定し、第1回は、合同プロジェクト「未知カンパニー」の藤織ジュンさんが講師を担当。自身の学生時代や数々の挑戦、アルバイトや移住をきっかけに考えが変わっていったことなどを生徒に熱弁しました。小袖風雅さんは「夢に一直線に進んでいるものだと思うのですが、色々なことに



講師の藤織さんと記念撮影をする生徒

移転工事の安全を祈願

NEWS

「久慈湊小学校移転改築事業」安全祈願祭



工事の安全を祈願し、鉄入れを行う遠藤市長

4月23日、久慈湊小学校の移転改築工事の安全祈願祭が執り行われました。造成工事の着手に合わせ行われたもの

で、市や施工業者ら関係者約30人が出席。神事で工事の安全を祈願しました。現在の校舎は、市内小中学校で最も古く、築60年が経過。老朽化に伴い改築するもので、場所は、県立久慈病院の南側に移転します。鉄入れを終えた遠藤市長は「ビロイ方式で建物のかさ上げを行い、指定緊急避難場所としても活用できるよう計画しています。地域と連携した学校として防災の充実を図りたい」とあいさつしました。